

IoT 等技術活用に向けたトライ&エラーをサポート！

伴走型 IoT 等導入・実証プログラム

近年、生産性向上のツールとして IoT・AI 等の新しい IT 技術の活用が注目され、中小製造企業においても様々な導入事例が増えています。しかし、IoT 等技術をどのように導入すればよいか、どのようなメリットが得られるのかが分からず、一步を踏み出せない企業様も少なくないのではないのでしょうか。

そこで、IoT 専門家による支援を受けながら、実際に IoT 機器を現場に設置し、課題解決に向けたトライ&エラーやスモールスタートをサポートするプログラムを企画いたしました。

「IoT 等技術の本格導入前に、部分的に実証実験をしたい」「まずは現場でどのようなデータが取れ、どのように活用できるか試してみたい」といったニーズをお持ちの企業様はぜひご参加ください。

なお、当プログラムの取組内容は、「IoT 導入事例集」にまとめ、財団 Web ページにて公表を予定しております。



募集対象 県内中小製造業（当プログラムによる取組内容の公開・視察等にご協力頂ける企業）

募集社数 10 社程度

申込〆切 令和元年 12 月 27 日（予算に達し次第終了）

参加費用 無料（専門家謝金、IoT 等機器整備費等は規定の範囲内で当財団が負担致します。）

案内HP 伴走型 IoT 島根 で検索 若しくは、右記QRコードからアクセス →



プログラム参加の流れ

- ① 応募
- ② 財団による事前ヒアリング
- ③ 伴走する IoT 専門家の選定
- ④ IoT 専門家による伴走支援
- ⑤ 取組内容を事例集に掲載・公表

専門家による伴走支援内容

Step1	現場確認・現状分析・課題抽出
Step2	IoT 導入計画 策定
Step3	IoT 機器等を設置し現場データを収集見える化
Step4	データを元に仮説立て、解決策を検討
Step5	仮説・検証の繰り返し (PDCA)
Step6	取組の振り返り、成果の確認 今後の方向性を提言

IoT 専門家は別途募集の上、財団規定のに基づき登録して頂きます。詳細は上記「案内 HP」をご参照ください。

お申込み 裏面の申込書にご記入の上、FAX 又は e-mail にてお申し込みください。

お問合せ (公財) しまね産業振興財団 経営支援課 (担当 森藤・土井)
TEL 0852-60-5115 e-mail : con@joho-shimane.or.jp



令和元年度 伴走型 I o T 導入・実証プログラム 申込書

(公財) しまね産業振興財団 経営支援課 森藤・土井 宛

FAX 0852-60-5105 または e-mail : con@joho-shimane.or.jp

(募集締切 : 令和元年 12 月 27 日)

1. 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、原則として e-mail または FAX でお申し込みください。
2. 今回の申込みにご記入いただくお客様の個人情報等は、本事業での運営以外の目的では使用いたしません。

※当財団のプライバシーポリシーの URL ⇒ http://www.joho-shimane.or.jp/about_us/160

下記のとおり、「令和元年度 伴走型 I o T 導入・実証プログラム」の申込をします。

貴社名		代表者職名 お氏名	
住所	(〒 -) 島根県		
事業内容			
主要製品			
主要取引先			
従業員数			
申込担当者情報(窓口)			
氏名 (フリガナ)		所属部署 役職名	
TEL/FAX	TEL : FAX :	e-mail	

分かる範囲で記載ください

現在認識されている現場の問題について (ネック工程、推測される問題の原因、これまで実施した対策等)	
当プログラムにより得たい結果について (見える化したい情報、専門家からアドバイスを受けた内容等)	

※申込多数の場合は、事務局にて調整させていただく場合がございます。予め、ご了承ください。